日本コラージュ療法学会　ワークショップ－2025 のご案内

本ワークショップでは，コラージュ療法への理解を深めていただくため，午前と午後それぞれに１コースずつ選択し，計２コース受講していただく形式としました。皆様の積極的なご参加をお待ち致しております。

Ⅰ　ワークショップ概要

日　時 ： 2025 年 11 月 23 日（日）10：00～16：30（受付開始 9：30）

会　場 ： 京都文教大学　〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足 80

アクセス

- o 近鉄京都線「向島」駅下車　徒歩約 15 分
- o 近鉄「京都」駅から向島駅　普通 16 分（急行は止まりません）

車でお越しの方、大学内駐車場が使えます。

講　師 ：（５０音順 ・ 敬称略）

今村　友木子（金城学院大学）
加藤　大樹（金城学院大学）
西村　喜文（西九州大学）
森谷　寛之（京都コラージュ療法研究所／京都文教大学名誉教授）
安田　一之（大阪学院大学名誉教授）
日本コラージュ療法学会研修委員企画

Ⅱ　ワークショップ参加の申し込み方法

＜申込み手続き＞

スマートフォンまたは PC で申し込みフォームにアクセスし，回答をご入力ください。
フォームへの入力ができない場合はメールでお申込みください。

https://forms.gle/Wvnn4cgTorPKmSa79

WS 参加申し込みフォーム

＜申込み締切日＞

予約参加申込期限：　2025 年 9月26日（金）
定員になり次第締め切ります。
参加の可否はメールでお知らせいたします。

Ⅲ　参加費

＊　会　員　一般：　5,000 円　大学院生：　3,000 円
＊　非会員　一般：　6,000 円　大学院生：　4,000 円
＊　懇親会　６,000 円

9:30	10:00-12:30	12:30-14:00	14:00-16:30	17:30-19:30
受付	ワークショップ1 A, B, Cコース	昼休み	ワークショップ2 D, E, Fコース	懇親会

＜受講料の振り込みについて＞

参加の可否について大会準備委員会から連絡を受けてから，参加費の振り込みをお願いします。下記口座へお振込ください。郵便局備付け用紙やネット振込も可。ただし,払込人氏名と参加者名が一致するようにお願いします。振込みが確認できませんと受付が完了したことになりませんのでご注意ください。第17回大会，ワークショップ，懇親会の参加費用を合算して申し込む場合は，合計額にお間違いがないかよく確認し，振込通信欄またはメールで合算した費目をお知らせください。

【 振込先 】

＊ゆうちょ銀行

口座番号：　００８５０－４－７３２９５

加入者名：　日本コラージュ療法学会大会準備委員会

＊他の金融機関からの振込用口座情報

金融機関名：　ゆうちょ銀行　金融機関コード：　９９００

店番：　０８９　預金種目：当座　店名：　〇八九 店（ゼロハチキュウ店）

口座番号：　００７３２９５

Ⅳ　コース概要

＜定員＞　各コース 35 名

＜持ち物＞制作実習のあるコースでは，指定された持ち物をご確認ください。

昼食は各自でご準備ください。

【ワークショップ 1（午前)】　次の A～C コースから希望のコースを選んでください。

Aコース　「　コラージュ制作（切り貼り遊び）体験と心理臨床基礎理論　」

講師 ： 森谷　寛之

フロイトは『精神分析入門』第1講で「無意識的な心的過程が存在するという仮定を立てることによって世界の学問にとってまったく新しい方向付けが可能になったと断言する」と述べている。この大胆な仮定によって心理臨床家という新たな職業が誕生したといえる。そして「切って貼る」という単純な方法のコラージュ療法とフロイトの言葉がどう関係しているのかを考えてみたい。具体的にはコラージュ療法誕生のいきさつ（5W1H）を理解した後，制作実践を行う。制作後の作品の意味をどのように理解するのかについて学ぶ。次の日から基礎を理解しながら，臨床実践の場でコラージュを実施できることを目的にしたい。

準備するもの：身近にある雑誌やパンフレットなどで切り抜いてもよいものを 2，3 冊，糊，はさみをご持参ください。

Bコース　「　コラージュ療法の基礎と活用　」　　講師　：　今村　友木子

コラージュ制作をするには，まず，さまざまな雑誌やパンフレットなどの材料が必要となります。体験制作での材料と，クライエントに向けて用意する材料にはどのような違いがあるでしょう。本講座では，この「材料」に着目して，コラージュ療法を解説します。制作実習では「コラージュ療法基本材料シート集」を使用します。これまで白画用紙との組み合わせで使用して来ましたが，今回は少し幅を広げた応用的な活用についても考えます。皆さんのコラージュ療法への思いも共有，交換したいと思います。さらに，さまざまな領域での活用の可能性や注意点についても併せて解説します。

【制作実習あり】のり，はさみを持参して下さい。材料はこちらで用意します。

Cコース　「　コラージュ療法で貼られてきた生と死　」　　講師　：　安田　一之

心理療法は「心」を中心に据えて，如何に生きるかを考える学問である。そこには「生と死」の問題が顔を見せる。コラージュ療法もまた同様である。今回は参加者にコラージュ療法の作品を鑑賞して頂き自由に話して頂こうとう企画である。作品は発表者が接してきたもので，どれも「心」と「生と死」を考える素材が含まれているものである。参加者の自由な思いを話して頂き，自分のことをも考えて頂ければ幸いである。

【ワークショップ　2】　次のD～Fコースから希望のコースを選んでください。

Dコース　「　コラージュ療法と論文執筆　」　　講師　：　加藤　大樹

修士論文などで，コラージュ療法をはじめとした芸術療法や投影描画法を研究テーマに選ばれる方も多くいると思います。また，ご自身の実践の成果を学会発表や論文の形でまとめてみたいと考えている方もいらっしゃると思います。本ワークショップでは，基礎研究を中心に，先行研究のレビューと目的の設定，研究計画の立て方，分析の選び方と考察のポイントなど，論文執筆のための基本的なスキルを学ぶことを目的とします。研究成果を正しく「伝える」ためにはどのような点に気をつければよいのか，実践的なワークを通して学び，修士論文・博士論文・投稿論文などの執筆に役立つスキルを身につける機会にしましょう。

Eコース　「　児童養護施設におけるコラージュ療法の意義
～安心感・安全感の回復と主体性の回復～　」

講師　：　西村　喜文

近年，虐待を受けて児童養護施設あるいは児童心理治療施設に入所する割合が多く，施設の心理士にとって被虐待児への心理療法は重要な役割であると言える。そういう中，施設内では様々な心理技法を用いたアプローチが展開されている。しかし，施設内での心理療法の基本は「安全の確立」であり，被虐待児がトラウマ体験に向き合うために必要な環境（心理療法の展開，生活環境の整備等）が重要である。本講座では，心理的虐待及び性被害を受けた思春期女子へのコラージュ技法を用いた心理的アプロ

ーチについて，自験例を提示しながら「安心感・安全感の回復，主体性の回復」の視点からコラージュ療法の意義について考えてみたい。尚，コラージュ制作も行いますので，雑誌，はさみ，のりの準備をお願いします。

Fコース　「　初心者のためのコラージュ療法－わたしたちがやってきた工夫　」

講師　：　日本コラージュ療法学会研修委員会

本コースでは，研修委員が自らの取り組みや工夫，提言をお伝えします。フロアの皆様とともに，さらにテーマについて深めていけたらと考えます。テーマは次の通りです。

・川瀬公美子「導入前の準備－素材選びについて－」

・大徳亮平「コラージュ導入にあたって、医療場面の事例をもとに」

コラージュ療法の導入には臨床家それぞれに多様さがある，森谷寛之監修「コラージュ療法のすすめ」に掲載の事例をもとに私の工夫について皆様と共有できればと思う。

・松田正子「イニシャルコラージュへの知見」

コラージュ作品はアセスメントにも役立つことは自明である。特にイニシャルコラージュはクライアントの今後のテーマが表現されていることが多くある。実際に経験した作品を紹介しながら見方などをお話しする。

・緒方一子「コラージュ療法をオンライン授業に活用する試み」

コラージュ療法は「選んで，切って，貼り」イメージを膨らませ目の前で表現するという特徴がある。しかし2020年からの新型コロナ感染症(COVID-19)の流行に伴い対面での制作が難しくなった。そこでコラージュ制作もオンラインで行う事を余儀なくされた。ワークショップでは対面との違いをも含めて活用方法について紹介することにする。

V　受講資格

ワークショップの参加には，原則として日本コラージュ療法学会会員であることが必要です。ただし、非学会員でも臨床心理士・公認心理師の有資格者，臨床心理学を学んでいる大学院生，心理臨床・医療・教育・福祉・産業・司法（矯正）領域等で対人援助職に従事されている方は参加可能です。

＜臨床心理士資格更新ポイントについて＞

臨床心理士研修ポイントを申請するためには，午前と午後のワークショップに参加申し込みが必要です。午前午後の両方へ参加された場合に研修ポイントを資格認定協会への申請を予定いたしております。(「日本臨床心理士資格認定協会が認める臨床心理学に関するワークショップまたは研修会」の分野に申請予定)

＜第17回大会・ワークショップに関する連絡先＞

E-mail　：　collage.conference@gmail.com

〒840-0806　佐賀県佐賀市神園3丁目 18-15　西九州大学　西村研究室内

日本コラージュ療法学会　第17回大会準備委員会